



鳥羽の日給食おいしいなー！

10月7日、市内9保育所では、翌日の鳥羽の日にちなみ、鳥羽の食材を使用した「鳥羽の日給食」が実施されました。献立は、菅島産のアカモクと答志産のちりめんじゃこを使用したとばっ子かき揚げや安楽島産の小松菜が入った味噌汁でした。

地元のアカモクが大好きな菅島保育所の児童らは、アカモクの幟と記念撮影をしてから、地元産食材の給食をおいしくいただきました。



頑張る老人クラブ

10月7日に開催された三重県老人クラブ大会において、市内の2つの老人クラブが表彰を受けました。

池上老人クラブは、教養、健康増進、地域社会との交流などの日常活動が認められ、三重県老人クラブ連合会から優良老人クラブとして表彰されました。また今浦老人クラブは、地域の歴史や伝統文化など、高齢者の体験を記した文集「故郷今浦」の発刊、小学生との世代間交流など先進的な活動が認められ、全国老人クラブ連合会から活動賞を贈呈されました。



夏休み返上で頑張りました

10月8日、9日に伊勢市観光文化会館で第27回全国高専プログラミングコンテストが開催され、鳥羽商船高等専門学校のみつばちずが自由部門で最優秀賞を獲得しました。みつばちずとは、ドローンで上空から撮影した映像を利用して災害時には要救助者の位置や被害状況を把握する防災・減災のための情報共有システムです。開発したチームリーダーの服部魁人さんは「素晴らしい賞をいただいて嬉しい。使ってもらうことで初めて役に立つので、今後の実用化に期待したい」と受賞の喜びを語りました。



初めまして、ミス伊勢志摩です

10月7日、第61回ミス伊勢志摩のみなさんが市役所を訪れました。グランプリを受賞した山村麻菜さんは「伊勢志摩は景色が美しく、食べ物がおいしい所が魅力。その魅力を発信していきたい」と抱負を述べました。

木下副市長は「伊勢志摩国立公園指定70周年や、お伊勢さん菓子博で注目される中、地域のPRに尽力してほしい」と激励しました。ミス伊勢志摩に選ばれたみなさんは今後1年間伊勢志摩で行われる行事などに参加し、観光PRなどに携わります。